

究極のSOLIDWORKSトップ10

SOLIDWORKSのトップ10には、長年にわたりエンジニアから評価されている利便性の高さに加え、ユーザーの中で常に高い評価を得ている傑出したプログラムがランクインしています。

はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

究極のSOLIDWORKSトップ10

SOLIDWORKS®は30年にわたってソフトウェアを継続的に改善しています。これにより、エンジニアや設計者は、世界で革新的な製品を開発しつつ、より効率的に作業できるようになりました。実際のユーザーと、SOLIDWORKSの研究開発部門のメンバーに、最も印象的な影響を与えた機能はどれかについて共有するよう依頼しました。1990年代半ばに最初期のWindowsネイティブ版から始めた方も、最近になってSOLIDWORKSの導入を検討し始めた方も、このeブックをご覧いただければ、この製品を形作っている主な機能と機能強化について詳しく知ることができます。

SOLIDWORKSは1995年にリリースされ、一般的なWindowsプラットフォーム上で低コストかつ使いやすい3D CADを実現しました。これにより、ソフトウェアの学習曲線が大幅に短縮されましたが、革新を促進する強力な機能も提供しています。SOLIDWORKSは、アクセス性、低コスト、使いやすさという当初から重視してきた点を追求しながら、マルチ分野の設計、クラウドベースのコラボレーション、シミュレーション、製造、データ管理において、より高度なワークフローを継続的に展開し、サポートしてきました。

機能と機能強化のトップ10をご紹介しますとともに、SOLIDWORKSコミュニティの幅広い経験を反映した名誉ある高評価をいくつかご紹介します。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

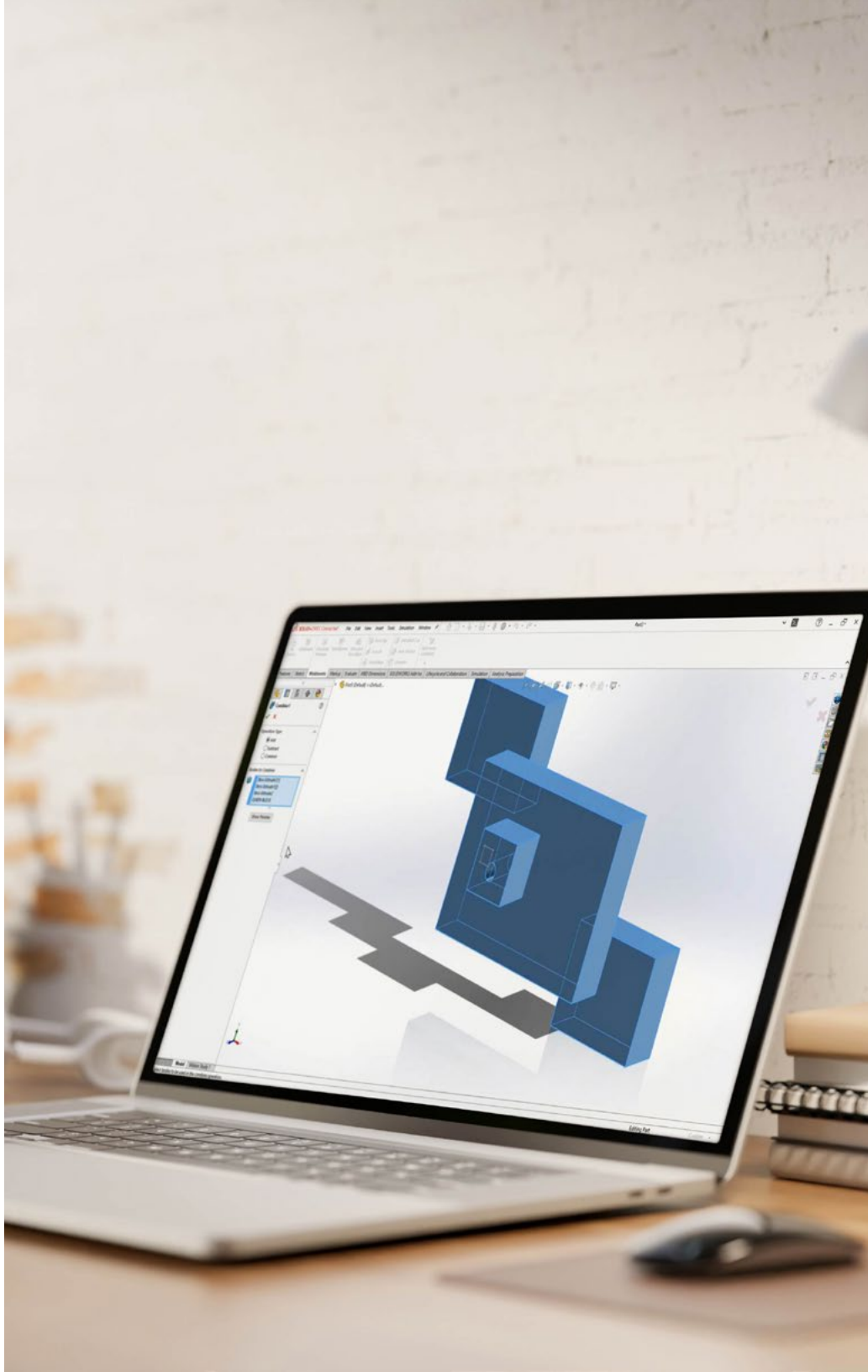
1) マルチボディ モデリング

SOLIDWORKSのマルチボディ モデリング機能を使用すると、複数のソリッド ボディを1つの部品ファイル内で作成・管理することができます。別々のファイルで個別の部品を作成し、後でアセンブリする必要はありません。アセンブリと部品の間を行き来することなく、相互接続された複雑な構成部品を設計する強力な方法です。

主な特長

- ・反復作業と構成設計を高速化
- ・相互に関連するフィーチャーの制御性を向上
- ・ファイル管理を効率化

マルチボディ モデリングは、以前のSOLIDWORKSバージョンにおける部品1つにつきボディが1つという制限をなくし、扱いにくい回避策を排除し、分離されている形状間のロフトなどの複雑なフィーチャーを可能にします。板金や溶接における強力なワークフローが可能になり、あるユーザーから、マルチボディ モデリングは「**おそらく中核となる最大の機能強化**」と評価されるほど強く印象に残るものとなりました。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの 機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

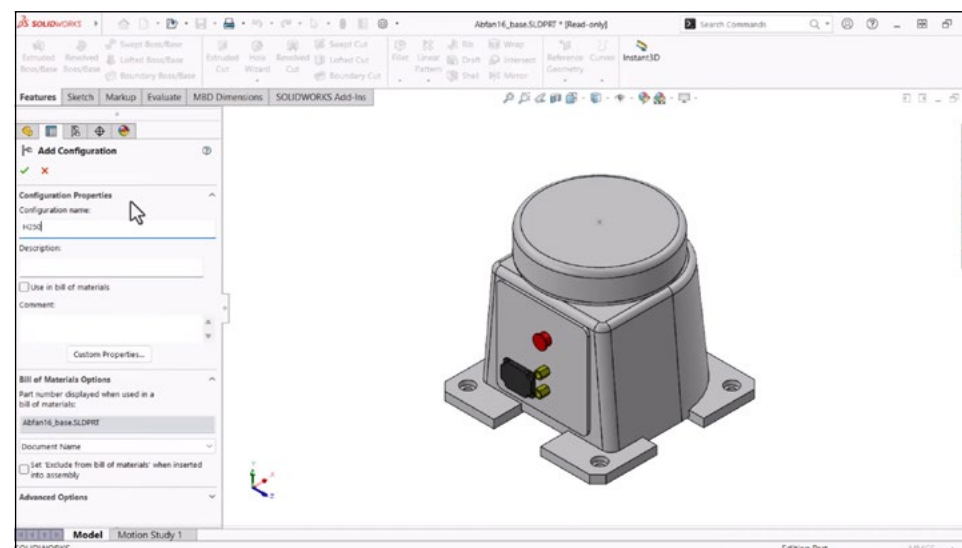
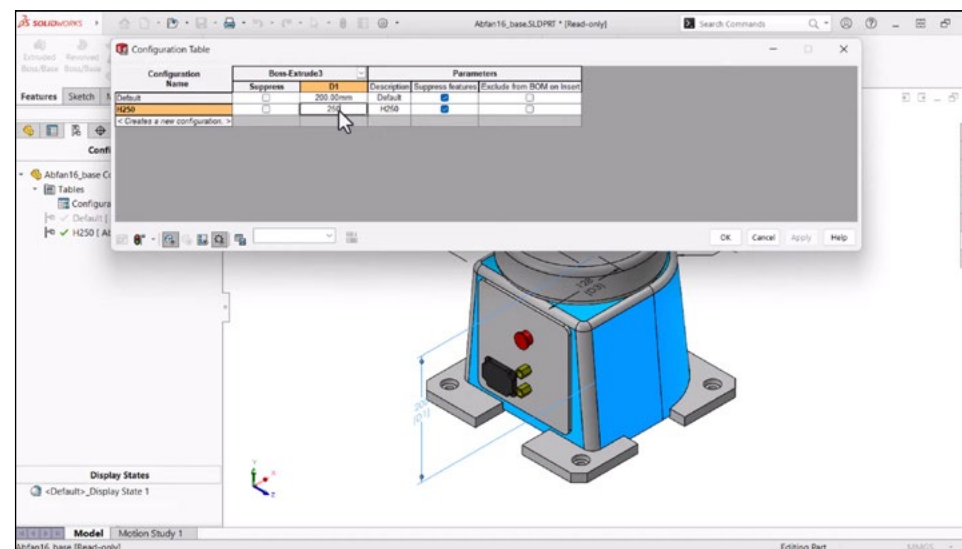
2) コンフィギュレーション

コンフィギュレーションを使用すると、SOLIDWORKSの1つのファイル内に、寸法、フィーチャー、構成部品、またはプロパティが異なる複数のバリエーションの部品またはアセンブリを作成できます。バージョンごとに個別のファイルを作成することなく、設計ファミリーを管理できます。

主な特長

- 管理対象のファイル数が減る
- 設計の反復作業が高速
- 製品ファミリーに最適

データ管理システムが普及する前は、エンジニアはコンフィギュレーションにより、個別のファイルを作成することなく設計バリエーションを管理できました。今でも、反復作業の高速化と製品ファミリーの効率的なモデリングに広く使用されており、すべて1つのファイル内で実行できます。あるユーザーは、「**コンフィギュレーションはSOLIDWORKSの基盤**」と述べています。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

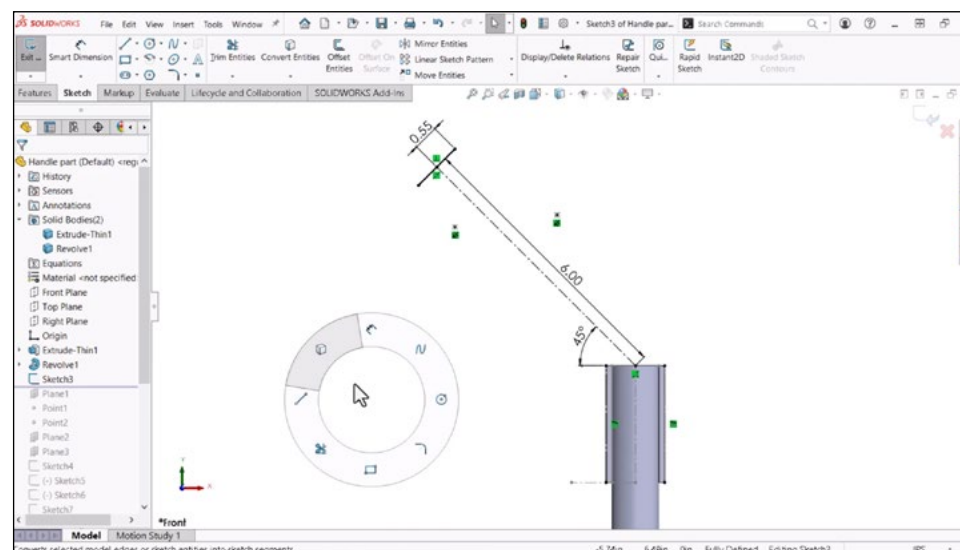
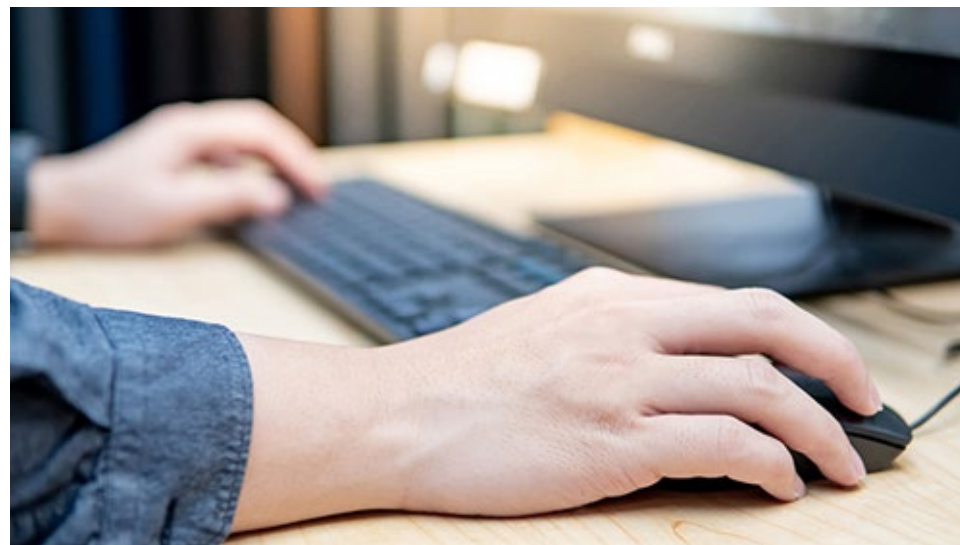
3) マウス ジェスチャー

マウス ジェスチャーを使用すると、マウスをフリックするだけで、SOLIDWORKSでよく使用されるコマンドにジェスチャーベースですばやくアクセスできます。マウスの右ボタンを押したままドラッグすれば、リボンやツールバーに移動することなくコマンドを瞬時に起動できます。

主な特長

- コマンドにクイック アクセス
- ワークフローに合わせてカスタマイズ可能
- マウスの移動とクリック数を削減

マウス ジェスチャーは、スケッチ、部品、アセンブリ、図面などのコンテキストに基づいて、一般的なコマンドにすばやくアクセス(カスタマイズ可能)できるようにすることで、ワークフローを効率化します。この機能により、マウスの移動とクリック数が減り、設計作業をスムーズに進めることができます。あるユーザーは、「**SOLIDWORKSでコマンドを呼び出すこれより速い方法は、間違いなくないだろう**」と述べています。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) ハウウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

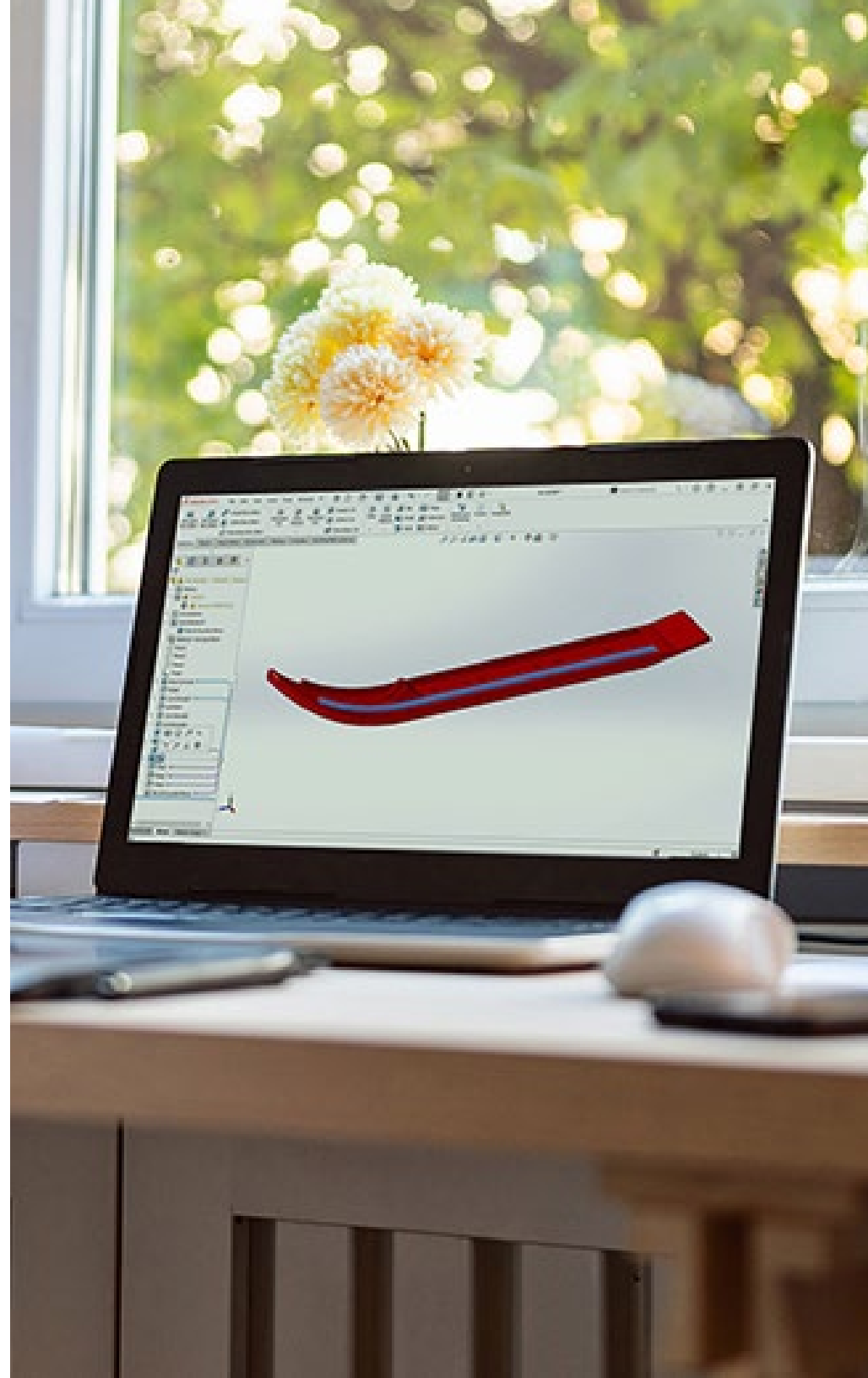
4) フィーチャーマネージャー

フィーチャーマネージャーは、SOLIDWORKSのモデルのフィーチャー、スケッチ、合致、その他の要素を表示および整理するために使用するメインのデザイン ツリーです。構造化された階層ビューを備えており、設計の進化に合わせて、部品またはアセンブリを簡単に制御および編集できます。

主な特長

- 設計履歴の管理が簡単
- フィーチャーおよびスケッチへのアクセスが簡単
- ドラッグ&ドロップによる編集と順序変更

フィーチャーマネージャーは当初から、SOLIDWORKSに含まれています。スケッチ、フィーチャー、合致の管理を、直感的な構造化された手法で実行できるため、あるユーザーは「**画期的な方法**」と表現しています。1995年には、Windowsユーザーにドラッグ&ドロップ操作を提供することで、わかりにくいUNIXインターフェイスから離れ、プロ仕様の3次元モデリングを、扱いやすく、視覚的にわかりやすく、格段に使いやすいものにしました。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

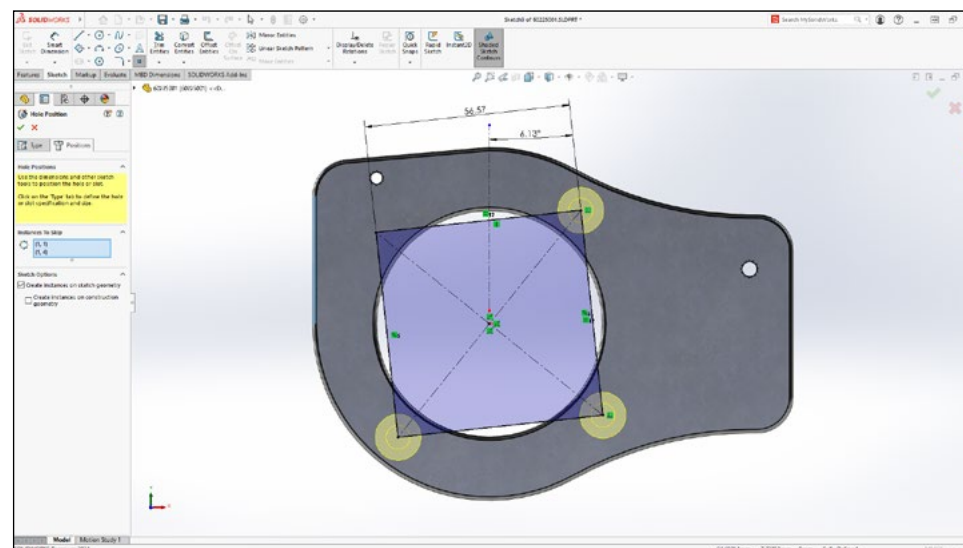
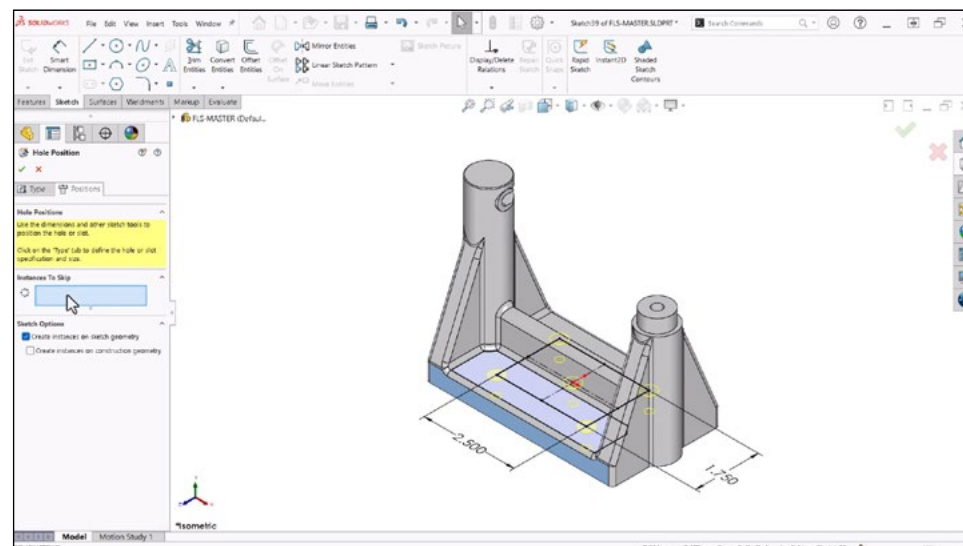
5) 穴ウィザード

穴ウィザードは、業界標準に基づいてSOLIDWORKSの標準の穴タイプ(座ぐり穴、皿穴、ねじ穴、すきま穴など)を自動的に作成します。これにより、穴のサイズと配置の両方が正しくなります。

主な特長

- 標準に準拠した穴
- 自動化による時間短縮
- 変更と再利用が容易

穴ウィザードは、標準の穴の作成を自動化するために開発されました。それぞれを手動でスケッチして寸法を付ける必要がありません。あるユーザーはこう振り返ります。「**以前は直径を調べて手作業で押し出す必要がありましたが、ファスナーを選ぶだけで次に進むことができるようになりました**」穴ウィザードにより、時間が節約され、ミスが減り、柔軟性が向上します。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの
機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

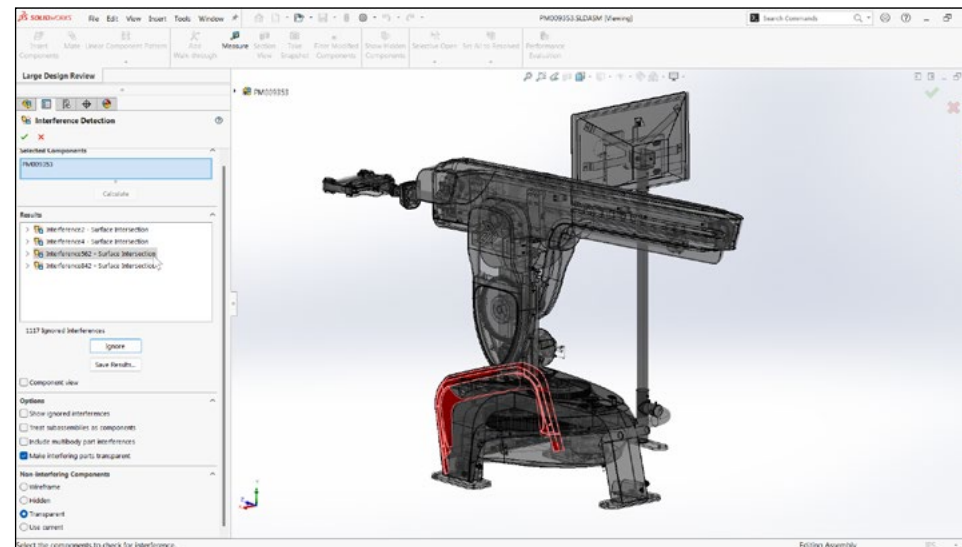
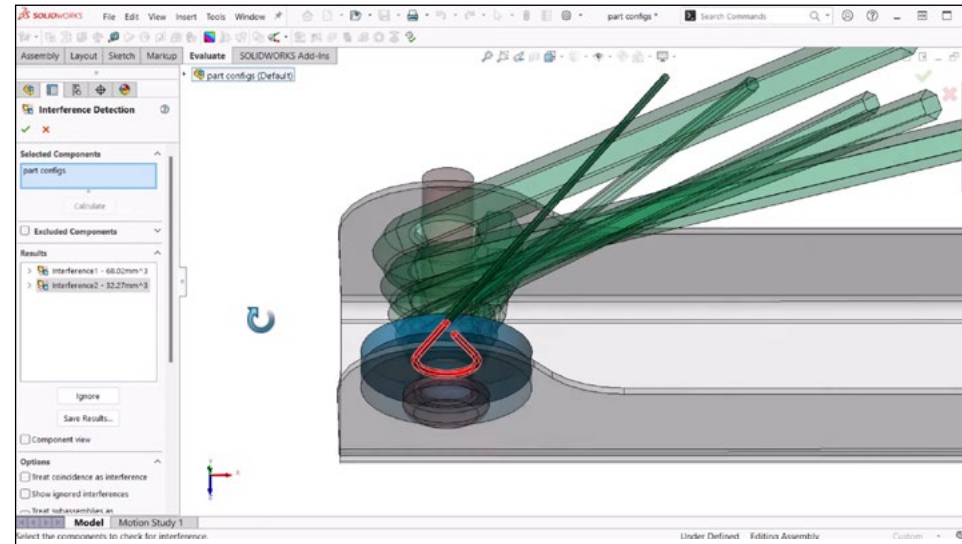
6) 干渉認識

干渉認識は、SOLIDWORKSのアセンブリ内の部品が互いに干渉する場所を特定します。重複するジオメトリにフラグを付けることで、エンジニアは、試作品を作成する前や製造の前に問題を見つけることができます。

主な特長

- 深刻化する前に問題を検出
- 操作対象はアセンブリ全体と選択した部品のどちらでも可
- 適合性、形状、機能が向上

解析の対象がアセンブリ全体、または選択した構成部品のどちらであっても、干渉認識を使用すれば、設計上の欠陥を早い段階で検出できるため、後工程で変更が発生してコストが余計にかかったり、納期に間に合わなくなる事態を避けることができます。**後工程における干渉に直面しているエンジニアは、設計プロセスの初期段階で設計上の欠陥を発見することの価値を理解しています。**



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの
機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) ハウウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

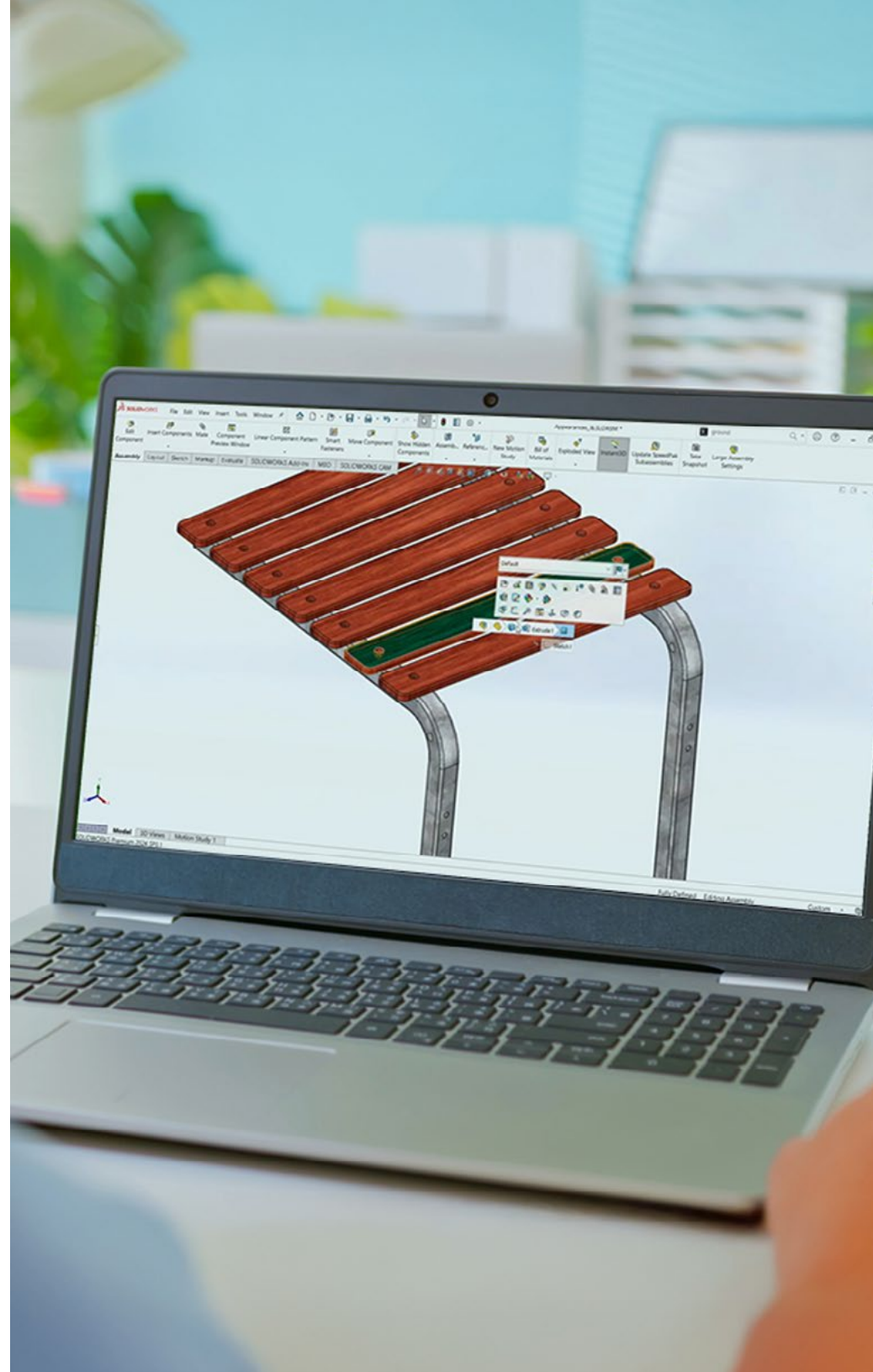
7) 階層パス

階層パスは、面、エッジ、フィーチャー、ボディ、ドキュメントなど、SOLIDWORKSにおける選択操作を記録した画面上のナビゲーションパスを提供します。階層パスはマウスカーソルのすぐ横に表示されるため、フィーチャーマネージャーで探し回る必要がありません。

主な特長

- ・マウスの移動が減る
- ・コンテキストナビゲーションを提供
- ・フィーチャーの編集を高速

階層パスは、SOLIDWORKSのフィーチャーマネージャーを頻繁に操作しなくても済むように開発されました。面、ボディ、フィーチャー、部品、合致の選択履歴を、カーソルの近くにポップアップ表示します。大規模なアセンブリで特に役立ちます。あるSOLIDWORKS Championは、次のように語っています。**「階層パスのメリットを皆に広めたいと思っています。モデルをナビゲートする時間が大幅に節約されます」**



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの
機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディモデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウスジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウドサービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザーグループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

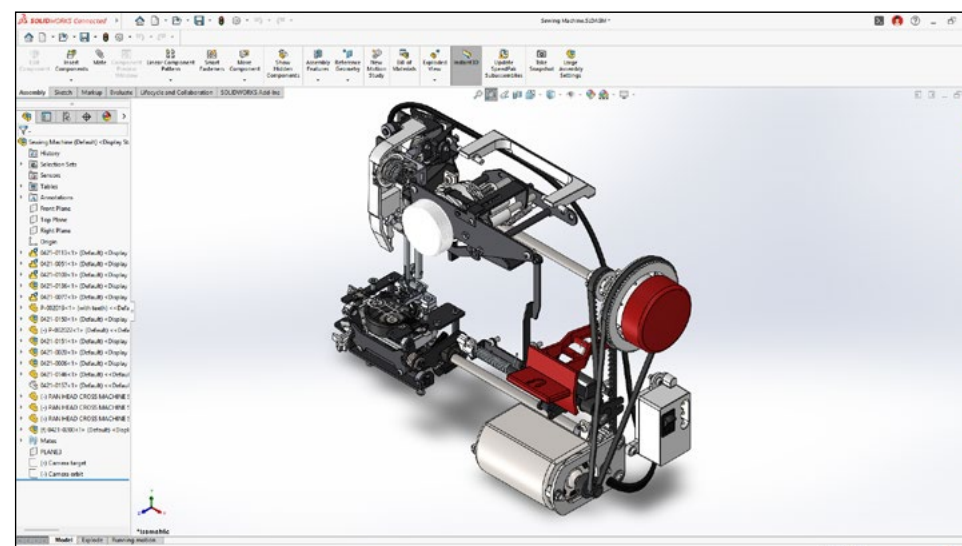
8) REALVIEWグラフィックス

RealViewグラフィックスは、SOLIDWORKSのモデリング ウィンドウで直接、材料、反射光、影、シーン照明をリアルタイムでレンダリングします。個別にレンダリングする必要はありません。

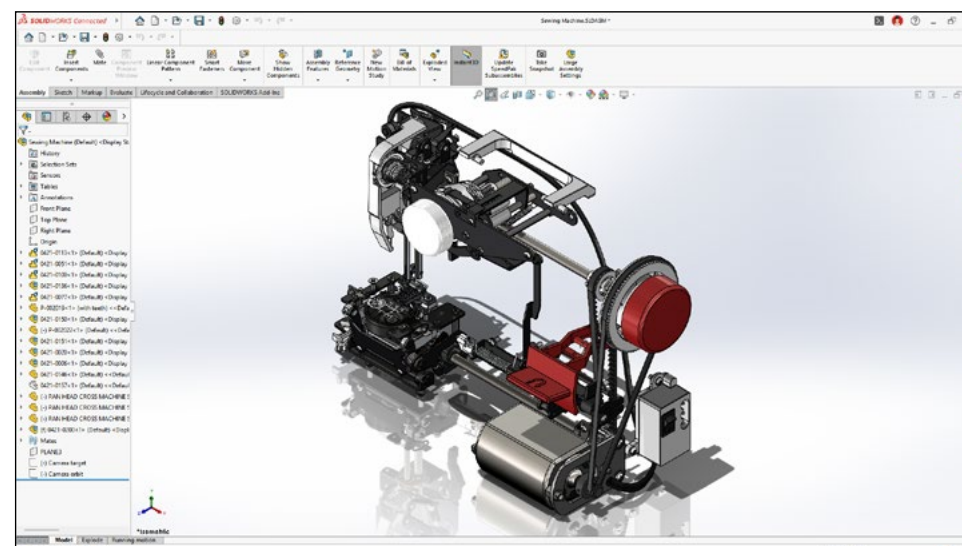
主な特長

- ・モデリング中にリアルかつ視覚的にフィードバック
- ・プレゼンテーションとクライアント レビューを強化
- ・レンダリング不要

RealViewグラフィックスは、材料、照明、影などをリアルタイムでフォトリアリスティックな視覚効果をモデリング ウィンドウに直接表示します。完全なレンダリングではないものの、モデルの外観をすばやく直感的に把握できます。**レビュー、プレゼンテーション、ドキュメント作成にRealViewグラフィックスのスクリーンショットを使用すれば、レンダリングをスキップできます。**



RealViewが無効



RealViewが有効

はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの
機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

9)クラウド サービス

クラウド サービスを使用すれば、**3DEXPERIENCE®**プラットフォームを介してSOLIDWORKS CADファイルを安全に保存、アクセス、共有できます。SOLIDWORKSを離れることなく、バージョンの管理、設計のコラボレーション、CADデータへのブラウザベースのアクセスをサポートします。

主な特長

- 組み込みのデータ管理
- どこからでもファイルにアクセス
- チームとシームレスにコラボレーション

クラウド サービスは、Windowsのサポートと組み込みツールに続く、SOLIDWORKSの歴史における3番目の大きなシフトです。データは常に利用可能で、最新の状態で、瞬時に共有できます。小規模なチームでも、ITの複雑さと追加コストを一切伴うことなく、コラボレーションし、データを管理できます。あるユーザーは、「**まるで空に浮かぶ魔法のCAD対応ハードドライブのようです**」と語っています。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

10) SOLIDWORKS 1995

SOLIDWORKS 1995は、Windows用にネイティブに構築された、プロ仕様の初の3次元CADツールです。90年代半ば、プロ仕様の3D CADソフトウェアの多くは、UNIXオペレーティングシステムがそうであったのと同様、習得と使用が容易ではありませんでした。1995年にそれが劇的に変わりました。SOLIDWORKSを使用すれば、エンジニアは使い慣れた環境で作業し、トレーニング時間を大幅に短縮し、生産性を向上させることができます。SOLIDWORKSは、革新的な製品を開発し始めた世代の設計者やエンジニアにとって3次元CADを身近なものにしました。

主な特長

- **手頃な価格**

およそ4,000ドル、これに対しUNIXベースのCADソフトウェアの価格は18,000ドル

- **アクセスしやすい**

Windows UIの使い慣れたドラッグ&ドロップとUNIX

- **使いやすい**

習得期間が月単位ではなく日単位

広く利用され、よく知られているWindowsベースのプラットフォーム向けの3次元CADを開発したことで、設計が一般化されました。**3次元CADは、かつてないほど安価で、使いやすく、アクセスしやすくなりました。**1995年後半にSOLIDWORKSが最初にリリースされた後、その躍進はご存じのとおりです。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

名誉ある高評価

はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの 機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN) は、ローカルグループのグローバル コミュニティです。ナレッジを共有し、他のユーザーとネットワークを構築し、スキルを身につけることができます。ミーティングは無料で、経験レベルに関係なく誰でも参加できます。

主な特長

- コミュニティに対する強い意識
- 対人式の学習機能
- ヒント、コツ、専門家のアドバイスにアクセス

1997年、SWUGNは、設計者とエンジニアが他のCAD愛好家とつながり、共有し、学び、関係を構築するための手段として、ユーザーによってスタートしました。SWUGNとSOLIDWORKSユーザー コミュニティは、SOLIDWORKSの形成に貢献し、今日の姿を作り上げてきました。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの
機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) ハウウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

SOLIDWORKS EDUCATION EDITION

SOLIDWORKS Education Editionには、学生、教育者、学校が、3D設計、シミュレーション、エンジニアリングの原則を教育および学習するためのツールが用意されています。カリキュラム、認定、業界ツールへのアクセスが含まれます。

主な特長

- 受講者が業界のキャリアに備える
- カリキュラムと教育リソースが含まれる
- 認定試験を無償受験

Education Editionは、教育機関向けの価格設定と学校固有のサポートにより、プロ仕様の設計ツールを高校および大学に導入することを目的にしています。教育現場向けにカスタマイズされたこのソリューションにより、教職員は費用を予算内に抑え、学生は業界で使用されているソフトウェアを実際に使用できます。実際の設計スキルでSTEM学習を強化することが目的です。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

SOLIDWORKS CHAMPIONS

SOLIDWORKS Championsは、SOLIDWORKSエコシステム内で他のユーザーが学習し成長できるよう支援し、期待を上回る成果を出しているトップの支持者、専門家、コミュニティリーダーを評価する制度です。

主な特長

- 情熱的な貢献者を称賛
- ユーザー限定のアクセスと認定
- インスピレーションとリーダーシップを得る機会

SOLIDWORKS Championsプログラムは、SWUGNの精神を継承しており、非常に情熱的なユーザーを認定し、そのようなユーザー同士および社内のSOLIDWORKSチームとのつながりを強化するために創設されました。Championsは、あらゆるレベルのSOLIDWORKSユーザーと交流し、CAD、学習、コミュニティを称える献身的なユーザーです。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

SOLIDWORKS FOR MAKERS

SOLIDWORKS for Makersは、個人のプロジェクト、発明、芸術作品を対象としたプロ仕様の設計ツールを手頃な価格で利用できるようにする個人ユーザー向けの製品です。

主な特長

- プロ仕様のCADツールを手頃な価格で利用
- 個人のプロジェクトやクリエイティブなプロジェクトに最適
- グローバル製作者向けコミュニティとつながる

設計者、エンジニア、発明者は、クリエイティブな人です。創造性は家やガレージなどの日常的な場所でよく生まれます。SOLIDWORKS for Makersでは、学習コンテンツやメーカー コミュニティへの直接のオンライン アクセスにより、個人的な使用に適したプロ仕様の3次元CADツールを、個人ユーザーが低コストでフルに活用できます。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

SOLIDWORKS FOR STARTUPS

SOLIDWORKS for Startupsでは、対象のスタートアップ企業が、製品のアイデアを実現するためにSOLIDWORKSのソフトウェア、トレーニング、サポートを低コストで利用できます。

主な特長

- スタートアップがイノベーションにツールを無料で利用
- トレーニングおよびテクニカル サポート
- スタートアップ企業の製品開発の加速を支援

予算が厳しいハードウェア スタートアップにとって、ハイエンドのCADソフトウェアの購入は容易ではありません。SOLIDWORKS for Startupsプログラムでは、認定されたスタートアップ企業が、SOLIDWORKS CADやその他の製品開発ツールを無料で利用できます。トレーニングと共同マーケティングのリソースが用意されており、スタートアップ企業が成功するチャンスが高まります。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの 機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

SOLIDWORKS認定資格

SOLIDWORKS認定資格は、SOLIDWORKSツールを使用してユーザーの習熟度を検証する、業界で認められた認定資格です。認定資格には、基本的なCertified SOLIDWORKS Associate (CSWA) から、優れたCertified SOLIDWORKS Expert (CSWE) まで、シミュレーション、板金などの分野別のコースが用意されています。

主な特長

- スキルと専門知識を証明する認定資格
- キャリアアップの機会が増える
- 複数のレベルと専門分野

SOLIDWORKSが業界の標準となったことで、ユーザーの専門知識を実証する公式な方法が必要になりました。SOLIDWORKS認定資格は現在、業界で認められた、習熟度のベンチマークになっています。認定資格を取得することで、CADに関して深い知識があり、ベストプラクティスに従うことを示すことができます。これにより、キャリアアップの機会を増やすことができます。



はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの 機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ
ネットワーク (SWUGN)

SOLIDWORKS Education
Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション

未来の製品イノベーション

SOLIDWORKSは30年にわたり、世界中のエンジニアや設計者がアイデアを実用的な製品に変える支援をしてきました。1990年代半ばのWindowsネイティブCADの先駆的な開発から、クラウド接続された、シミュレーション主体のワークフローまで、SOLIDWORKSは、エンジニアがより優れた製品をより迅速かつ効率的に構築できるよう支援するツールを提供してきました。

SOLIDWORKSは今後も、エンジニアの作業をよりスマートかつ迅速にするための支援をします。その際、人工知能(AI)が大きな違いをもたらし始めています。

メディアは、どこからともなく表れたものとしてAIを扱うことが少なくありませんが、実際には、AIの背景にあるテクノロジーはそれほど目新しいものではなく、恐れるに足るものではありません。AIは、専門家の知識を取り込み、問題を早期に指摘し、設計の反復作業を加速し、リアルタイム データを使用してリーダーがよりスマートな意思決定を行えるようにすることで、エンジニアリングの生産性においてコンピューター科学をレベルアップしています。

予測分析により、経営陣は、ビジネスへの影響をより明確に把握したうえで、意思決定することができます。AIを活用したツールで、設計行動のシミュレーション、代替材料の提案、市場リスクの予測、さらにはリアルタイムの使用状況データに基づいたサービス ニーズの予測が可能になりました。こうした分析情報は特に、パフォーマンス、コスト、持続可能性の目標を達成する、独創的な材料オプションをエンジニアが検討する際に役立ちます。

SOLIDWORKSは引き続き、ユーザーにとって戦略的にメリットのあるタイミングと場所で、製品のイノベーションとAIのパワー増強を行っていきます。SOLIDWORKSの目標は、変化に対応するだけでなく、変化を先取りすることです。さらに30年、製品の開発や、世界中のエンジニアや設計者の素晴らしいコミュニティの支援に力を注いでいきます。

はじめに

過去30年間のSOLIDWORKSの機能・機能強化トップ10

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

名誉ある高評価

SOLIDWORKSユーザー グループ ネットワーク(SWUGN)

SOLIDWORKS Education Edition

SOLIDWORKS Champions

SOLIDWORKS for Makers

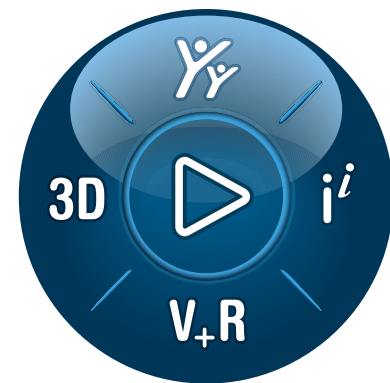
SOLIDWORKS for Startups

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション



詳細については、www.3ds.com (英語)、www.3ds.com/ja (日本語) をご参照ください。



3DEXPERIENCE®

Dassault Systèmes
175 Wyman Street
Waltham, Massachusetts
02451-1223
USA



3D EXPERIENCE, 3DSCOUT, Compassアイコン、IFWE、3DEXCITE、3DVIEW、BIOVIA、CATIA、CENTRIC PLM、DELMIIA、ENOVIA、GEOTIA、MEDIDATA、NETVIBES、OUTSCALE、SIMULIAおよびソリッドワークスは、フランスで法人化。およびヴァル・ド・ワーズに登記簿番号322 306 4407登録した欧州会社(Societas Europaea)であるソーニー・システムズ。または、アメリカ合衆国およびその他の国における、その子会社の登録商標または商標です。その他すべての商標は、各所有者に帰属します。Dassault Systèmesまたはその子会社の商標を使用するには、明示的な書面上の許可が必要です。

- 1) マルチボディ モデリング
- 2) コンフィギュレーション
- 3) マウス ジェスチャー
- 4) フィーチャーマネージャー
- 5) 穴ウィザード
- 6) 干渉認識
- 7) 階層パス
- 8) RealViewグラフィックス
- 9) クラウド サービス
- 10) SOLIDWORKS 1995

SOLIDWORKS認定資格

未来の製品イノベーション